

市役所からのお知らせ

平成26年度決算報告
引越し補助金の申請

健康だより

祝いの百寿
介護お茶のみ話

生涯学習情報

はまらっせあ

気仙風土記

COVER STORY

5年ぶりに市民マラソン開催

交流を深めながら
ゴールを目指す

東日本大震災後、初開催となる「復活の道しるべ・陸前高田応援マラソン大会」(市教育委員会、市体育協会主催)が11月15日、米崎町で開かれ、約800人が爽やかな汗を流しました。

大会は1.5km、3km、5km、10kmで争われ、参加者は沿道からの声援を受けながら懸命にゴールを目指していました。

大会には、読売ジャイアンツの鈴木尚広選手が特別ゲストとして参加。健脚を披露しながら1.5kmを走り、参加者と交流を深めました。

3kmの部に出場した高橋凜人くん(高田東中3年)は「友達と参加しました。楽しみながらマラソンを走りました」と笑顔を見せました。

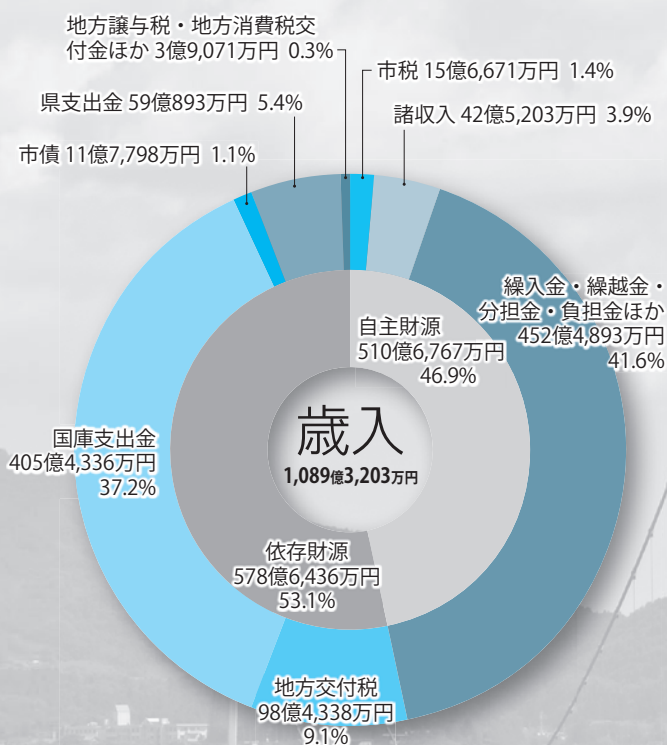
平成26年度 決算報告

平成26年度陸前高田市の一般会計の歳出は約1054億4000万円で、前年度より約201億円減少しました。主に災害廃棄物処理事業費が減少したことによって衛生費が大幅な減となりました。

歳入

平成26年度一般会計の歳入
決算総額は約1089億3000万円で、前年度と比較して約226億円、17・2割の減となりました。

構成比は国庫支出金が歳入総額の37・2割を占め、続いて繰入金・繰越金・分担金・負担金ほか41・6%、自主財源46・9%、地方交付税9・1%、市税1・4%、諸収入3・9%、市債1・1%、県支出金5・4%、地方譲与税・地方消費税交付金ほか0・3%。

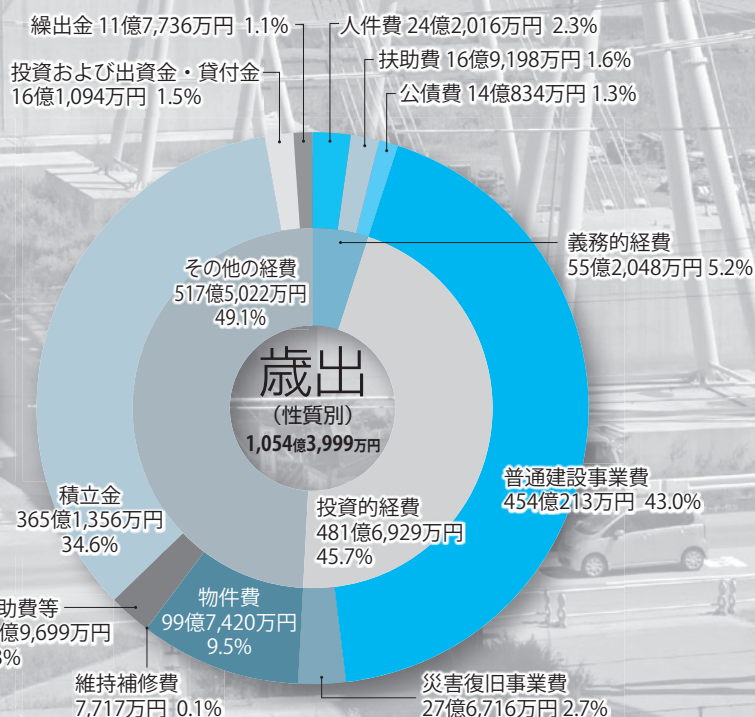
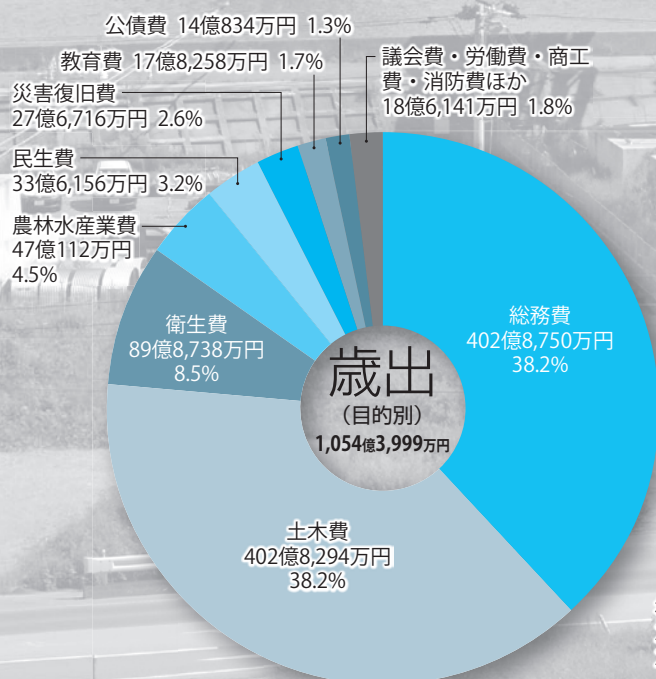


歳出

平成26年度一般会計の歳出
決算総額は約1054億4000万円で、前年度と比較して約201億円1000万円の減となりました。

歳出の目的別分類の構成では、総務費と土木費がそれぞれ38・2割と最も高く、続いて衛生費8・5割の順となっています。

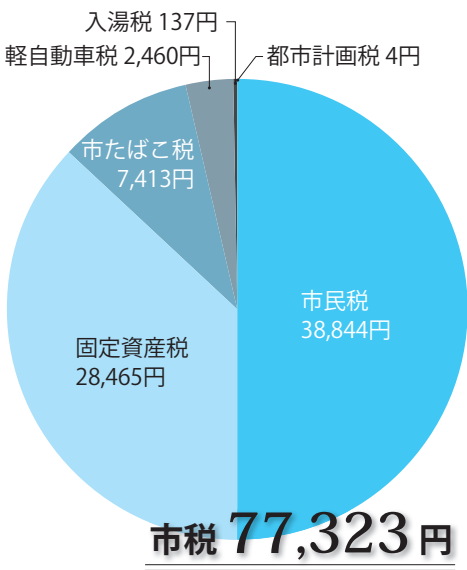
内訳は総務費が復興交付金の積立などにより3・9割の増、土木費が土地区画整理事業費、防災集団移転促進事業費の増などで17・8割の増となりました。衛生費は災害等廃棄物処理事業費の減などで74・9割の減、災害復旧費は漁港施設災害復旧事業費、消防救急通信設備災害復旧事業費の減などで28・3割の減となりました。



市民1人あたりの決算額

※平成27年3月31日現在の人口 20,262人

市民1人あたりの負担したお金



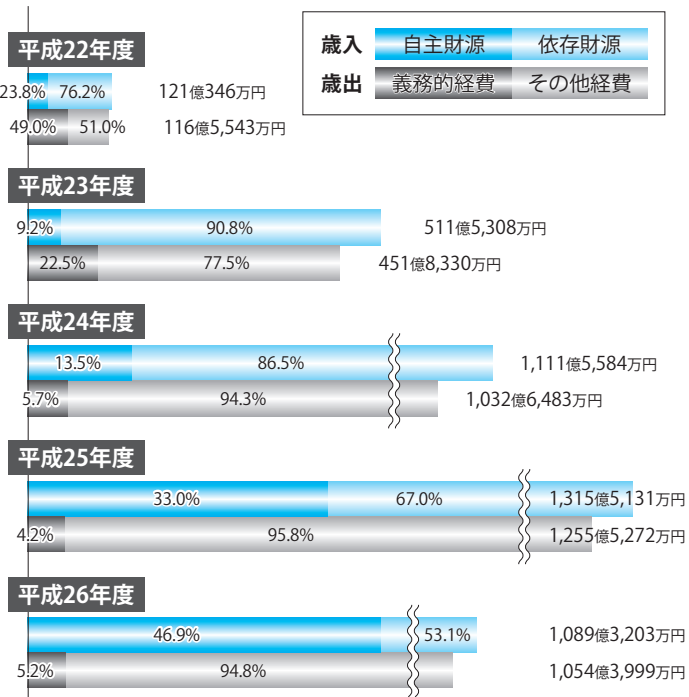
市民1人あたりに使われたお金(一般会計) 合計5,203,829円

総務費 1,983,328円	土木費 1,988,103円	衛生費 443,558円
農林水産業費 232,017円	民生費 165,904円	災害復旧費 136,569円
教育費 87,976円	公債費 69,507円	その他 91,867円

一般・特別会計の決算額

区分	歳入	歳出	差引残高
一般会計	1,089億3,203万円	1,054億3,999万円	34億9,204万円
特別会計			
下水道事業	10億1,588万円	9億4,729万円	6,859万円
農業集落排水事業	5,673万円	5,673万円	0
漁業集落排水事業	7,669万円	7,669万円	0
国民健康保険事業勘定	31億2,758万円	30億1,750万円	1億1,008万円
診療施設勘定	2億3,390万円	1億9,487万円	3,903万円
後期高齢者医療	2億454万円	2億454万円	0
介護保険保険事業勘定	24億4,109万円	24億173万円	3,936万円
介護サービス事業勘定	1,129万円	1,129万円	0
小計	1,160億9,973万円	1,123億5,063万円	37億4,910万円
繰入繰出重複額	11億8,034万円	11億8,034万円	0
合計	1,149億1,939万円	1,111億7,029万円	37億4,910万円

過去5年の一般会計決算状況の推移



【財政用語メモ】

- ▼自主財源：市税や各種使用料など市独自で収入できるもの
- ▼依存財源：国や県からの交付金や借入金など
- ▼地方交付税：市の財政力に応じて国から交付されるもの。一般財源とされ、使い道に制限がない
- ▼市債：事業を行うために借り入れる長期借入金。単に借金としての性格だけでなく、住民負担を後年度にも残し、世代間で負担を公平にするための調整機能を併せ持つ
- ▼投資的経費：道路や橋、学校の建設など、行政水準の向上に直接寄与する経費。公共施設整備にだけ重点を置いておるのを有効な歳出区分
- ▼国庫、県支出金：市が行う事業への国、県からの補助金
- ▼扶助費：社会保障制度などに基いて支出する経費
- ▼積立金：財政運営などのために一時的に積み立てておくもの
- ▼特別会計：特定の事業を行う場合や、特定の歳入歳出を充てる場合に、一般会計とは別に収支整理を行っているもの
- ▼繰入繰出重複額：各会計間で繰り入れたり、繰り出した金額。それぞれの会計決算額を合計すると、この額が重複し決算額が増えるため、差し引いて純決算額を算出する

高田地区かさ上げ工事のため

市道大町線を 切り替えます

高田町のかさ上げ盛土工事に伴い、市道大町線をかさ上げた盛土の上の道路へ切り替えます。

切替え開始日

平成27年12月15日(火)

※今後、工事の進捗により順次、道路の切替えを進める予定です

◆問い合わせ先…市街地整備課区画整理係(内線443、444、445)

住宅再建・公営住宅などへ入居した皆さんへ

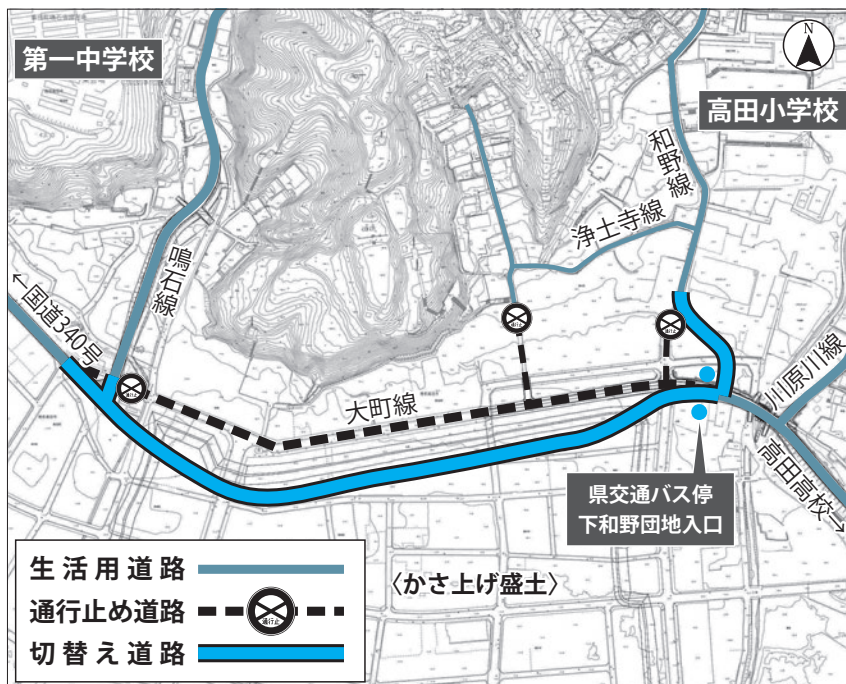
引越しの補助金申請はお済みですか？

市では被災した世帯を対象に、仮設住宅などの仮住まいから市内の住宅に引越したとき一回に限り費用を助成しています。補助金は住所の変更を届け出した後に申請できます。ただし、防災集団移転など別の制度で引越し費用の補助を受ける世帯は対象になりません。

また、震災後、住宅を再建する前に離婚した世帯は、どちらの世帯も支給対象になります。住宅再建の時期と離婚した時期によっては助成を受けられない場合があります。詳しくは被災者支援室にお問い合わせください。

◆助成額…定額10万円

◆問い合わせ先…被災者支援室(内線342)



上半期(4月～9月分)の 市長・副市長交際費を公表

市長・副市長交際費は行政事務を円滑に執行するため、市長や副市長の公の交際に必要な経費として認められているものです。

◆問い合わせ先…企画政策課秘書係(内線171)／ホームページhttp://www.city.rikuzentakata.iwate.jp/shiyou/kousai.html

交際費の支出は、社会通念上、適正な範囲で最少にとどめるように配慮してい

分類	件数(件)	金額(円)	主な内容
お祝い	34	145,000	保育園入園式、結婚祝賀会、七夕まつり、敬老会祝いなど
会費	8	41,000	教育委員会・校長会・副校長会合同歓迎会会費、高田高新校舎落成式祝賀会会費、全国青年市長会懇親会会費など
記念品・土産	2	63,786	登別市、苫小牧市訪問時の土産、日本・マレーシア友好親善さくらの植樹記念祭関係者来訪時の記念品
弔慰	12	112,400	元市議会議員、陸前高田地域振興株式会社代表取締役、岩手県医師会高田診療所応援医師、市勢功労者、100歳以上長寿者などの葬儀の香典・生花
激励	4	80,000	ファミマカップ第35回全日本バレーボール小学生大会全国大会出場、第32回全日本少年軟式野球大会全国大会出場への激励など
計	60	442,186	

News Flash

10/27

恒久平和と不戦を誓う
市戦没者追悼式

第61回市戦没者追悼式は10月27日、市コミュニティホールで行われ、約250人の遺族らが戦没者の冥福を祈りました。

戸羽太市長は「世界の恒久平和を願い心豊かな社会の実現を誓います」と式辞。市遺族会の上部修一会長は「戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝え、豊かな郷土づくりを誓います」と追悼のことばを述べました。

参列者は献花台に花を手向け戦没者の冥福を祈り恒久平和を誓いました。



11/4

学校給食で新米を味わう
たかたのゆめ理科教室

たかたのゆめ理科教室（市主催）は11月4日、高田小で行われ、5年生42人が市地域ブランド米「たかたのゆめ」について理解を深めました。

たかたのゆめは市内の学校給食で毎月1回提供。教室は今年の新米が給食で使用される日に開催され、JT植物イノベーションセンターの職員らが、うるち米ともち米の違いなどを分かりやすく説明しました。児童は駆けつけた戸羽太市長と会食。たかたのゆめの新米をおいしそうに頬張っていました。

陸前高田市暴力団排除条例に基づく
暴力団排除措置等に関する協定調印式

陸前高田市と大船渡警察署との「陸前高田市暴力団排除条例に基づく暴力団排除措置等に関する協定調印式」は10月30日、市役所で行われ、戸羽太市長と吉田良夫大船渡警察署長が協定書を取り交わしました。

協定の締結は、10月27日に施行された陸前高田市暴力団排除条例の規定に基づき、暴力団の排除を徹底するために行うものです。

戸羽市長は「共に手を携えながら、市民のために安心安全なまちづくりを進めたい」と話し、吉田署長は「あらゆる行政事務から暴力団を排除する体制が整えられた。安全安心な陸前高田市の実現に向けてさらに連携を深めたい」と力強く話しました。

安心安全なまちづくりを目指して
大船渡警察署と協定を調印陸前高田市新ご当地
グルメ開発物語

平成27年1月から市内飲食店の有志などが「新ご当地グルメ」の開発に挑んでいます。開発のテーマは「陸前高田に行かないと食べられない観光グルメ」です。

で御膳を構成し、料理の提供方法や食べ方などを実演検証しました。刺身や炙りなど味の変化を楽しめるホタテをはじめ、ワカメのしゃぶしゃぶなど魅力的な御膳となりました。

9月には料理の名前が「陸前高田ホタテとワカメの炙りしゃぶしゃぶ御膳」に決定。完成を目前にメンバーの意気込みも高まってきました。10回目の会議は11月10日、市コミュニティホールで開かれ、調理担当者が持ち寄った料理

これから「神は細部に宿る」の精神を大切にしながらか平成28年3月の商品化に向けて、器のデザインや提供方法、広告宣伝などの検討を進めていきます。

◆問い合わせ先：商工観光課
観光交流係（内線384）

祝いの百寿

熊谷キヨウさん

広田町後花貝 ◆ 大正4年10月12日生まれ



たくさんの祝福に感謝する

キヨウさんは広田町生まれ。23歳で龍夫さんと結婚し、子2人、孫4人、ひ孫1人に恵まれました。

長い間、家庭を支えるため、広田病院の調理師として働き、定年後は農作業に励みました。趣味は歌うことと旅行をすること。長寿の秘訣は、好き嫌がなく何でも食べることと話します。

誕生会では、家族ら約20人が祝福。キヨウさんは花束などのお祝いに感謝していました。

細谷賢吾さん

米崎町脇の沢 ◆ 大正4年10月14日生まれ



ひ孫と迎える100歳を喜ぶ

賢吾さんは米崎町生まれ。25歳で静江さんと結婚し、子6人、孫13人、ひ孫11人に恵まれました。

60歳頃まで車の販売や修理する仕事を営みました。趣味は野球や相撲のテレビ観戦。食べ物は魚や肉が大好きです。今でも身の回りのことは自分で取り組むと話します。

誕生会には双子のひ孫もお祝いに訪れ、賢吾さんはうれしそうに笑顔で見つめていました。

三浦マツさん

竹駒町上壺 ◆ 大正4年11月5日生まれ



編み物や縫い物を愛する

マツさんは竹駒町生まれ。佐善さんと結婚し、子3人、孫6人、ひ孫2人に恵まれました。

農業の手伝いや製材所で働いて家族を支えました。手先が器用で昔から編み物や縫い物が大好きです。

誕生会でマツさんはケーキのろうそくを吹き消し参加者に感謝。娘の伊藤紀真さんは「これから元気で長生きしてほしい」と笑顔で話しました。

シニア ウォーキングで健康長寿
幸せ教室 を目指しましょう

介護予防教室「男前筋トレ道場」は8月から松原苑で行われ、1週間に1回、全10回の教室に男性8人が参加しました。

参加者は約2カ月半の間、ウォーキングやストレッチ、食生活の見直しなどに取り組みました。その結果、6分間で240歩しか歩けなかった人が運動で筋力がつき、610歩も歩けるようになりました。他の参加者にも効果が見られました。

ウォーキングは気軽にでき、体への負担も少ない安全なスポーツです。寒くなると家に閉じこもりがちになりますが、ウォーキングを始めて健康的な毎日を過ごしましょう。

●ウォーキングの効果

①筋力の低下を防ぐ②骨が強くなる③血行が良くなる④心肺機能が高まる⑤ストレスが解消する⑥がんのリスクが下がる⑦うつ病の予防や改善⑧認知症の発症や進行を遅らせる⑨老化を抑制する⑩便秘を解消する

●ウォーキングのポイント

①すぐに運動すると筋肉や心臓に負担がかかります。始める前に深呼吸をして、軽いストレッチで筋肉を伸ばし血行をよくしましょう②空腹時の運動は血糖値が



●ノルディックウォーキング

ノルディックウォーキングは2本のポールを使用して歩くスポーツです。ポールを持つことで腕を振ることができ、膝への負担も軽減されます。ノルディックウォーキングを地域で取り組みたい、興味があるという人は地域包括支援センターに相談してください。

◆問い合わせ先：

地域包括支援センター 介護予防担当
(内線207)

● 第一中学校敷地内で診療しています ●

岩手県医師会高田診療所

期 日	診療(受付)時間	診 療 科
12月5日(土)	15:00～18:00	外科系、小児科、心療内科
6日(日)	11:00～16:00	内科系、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、心療内科
12日(土)	15:00～18:00	外科系、小児科、心療内科
13日(日)	11:00～16:00	内科系、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、心療内科
19日(土)	15:00～18:00	外科系、小児科、心療内科
20日(日)	11:00～16:00	内科系、外科系、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、心療内科
23日(水・祝)	11:00～16:00	外科系
26日(土)	15:00～18:00	小児科、泌尿器科、心療内科、子どもの心
27日(日)	11:00～16:00	内科系、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、心療内科
29日(火)	11:00～16:00	内科系
28・1月2日(土)	11:00～16:00	外科系
1月3日(日)	11:00～16:00	内科系

- ・診療科は日によって異なります。都合により変更になる場合があります。
- ・市からの委託を受けて、平成28年1月までの毎週土曜日と日曜日に子ども（6カ月児～中学3年生）を対象にインフルエンザの予防接種を実施しています。予防接種は予約制になります。電話または診療所に直接申し込んでください。
- ・高田診療所は平成28年3月で診療を終了します。

● 岩手医大の皮膚科診療(遠隔診断)日程 (場所：岩手県医師会高田診療所) ●

期 日	診療(受付)時間	予約受付時間
12月 2日(水)	15:00～17:00	要予約。当日の10:00から電話予約を受け付けます。
9日(水)		
16日(水)		

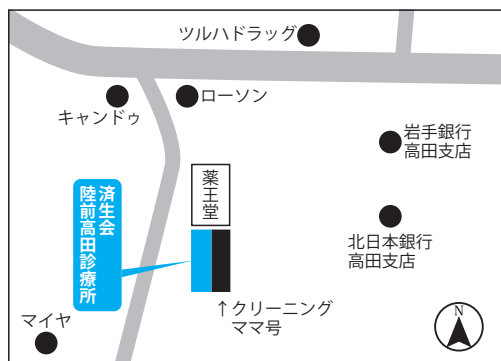
◆ 問い合わせ先…高田診療所 ☎ 2110 ※診療日だけ通話可

済生会陸前高田診療所

- ◆ 診療科…内科、整形外科
- ◆ 休診日…日曜日、祝日
- ◆ その他…整形外科の診療は金曜日です。

希望により訪問診療も行います

診療(受付)時間	月	火	水	木	金	土
8:30～11:00	●	●	●	●	●	●
13:00～16:00	●	●	休	●	●	休



◆ 問い合わせ先…済生会陸前高田診療所

☎ 7515

● 鵜浦医院の皮膚科診療日程 ●

期 日	診療(受付)時間
12月 1日(火)	8:00～11:30、14:00～17:30
14日(月)	
15日(火)	

◆ 問い合わせ先…鵜浦医院 ☎ 2125

406

保健
だより



インフルエンザを予防
しましょう

インフルエンザは風邪と異なる感染症です。ウイルスは、せきやくしゃみと一緒に放出され、人の口や鼻から吸入されて感染します。ウイルスがついているドアノブやスイッチなどに触れ、その手で口や鼻に触れることで感染することもあります。特に心臓病や糖尿病などの持病のある人、高齢者や妊婦、子どもは重症化すると命に関わる場合があります。ですので注意が必要です。

マスクをしましょう

せきやくしゃみが続くときはマスクをしましょう。せきやくしゃみを手で受けた時は手を洗いましょう。

手洗いをしましょう

流水や石けんを使った手洗いでウイルスは除去できます。アルコール消毒も効果

果的です。
栄養とバランスのとれた食事をとりましょう

体の抵抗力を高めるために、日頃から十分な栄養とバランスのとれた食事を取るように心がけましょう。

適度な換気と湿度の保持

空気が乾燥すると喉が乾燥し、インフルエンザにかかりやすくなります。室内では加湿器などを使用して適度な湿度を保つと効果的です。加湿器が無い場合は、やかんをストーブにかける、濡れタオルを室内に干すなどで湿度を保ちましょう。

予防接種をしましょう

予防接種はインフルエンザの重症化を防ぐ効果があります。

市では65歳以上の人や生後6カ月から中学生までを対象に予防接種費の一部を助成しています。65歳以上の人は12月31日までに、中学生までは平成28年1月31日までに予防接種を受けましょう。

◆ 問い合わせ先：健康推進課 保健係（内線243）



介護お茶のみ話

その14

認知症ケア実践市民講座「認知症は予防できる！改善できる！」を開催

認知症ケア実践市民講座は11月7日、市コミュニティホールで開催され、認知症について理解を深めました。

講師の森本外科脳神経外科医院（鳥取県）の森本益雄^{ますひろこ}院長と金田弘子^{ひろこ}副院長、長寿社会開発センター（東京都）の石黒秀喜^{ひでのぶ}審議役理事は、認知症の症状や改善方法などについて講演しました。

実践発表では施設職員や家族、ケアマネジャーが、「体調を整えるケア」「プライドを大切に接し方」「症状が改善した人の様子」などを紹介。適度な水分や栄養を取りながら運動することで、表情が穏やかになり意欲的になったなどの改善点を伝えていました。

参加者は認知症の予防や改善方法、体験談などに熱心に耳を傾けていました。

《参加者の感想》

- 「水」と「運動」の大切さを知った。
- 特に水分摂取については目からウロコで盲点でした。
- 認知症のことを地域の方にもっと知ってもらい、身近なことだと感じてもらいたい。
- 他の人にも広めたい。自分自身も学んだことを実践していこうと思います。
- 「介護され上手」になろうと思いました。
- 実践事例を学べてよかった。
- 実践報告をした方のご苦労のお話し、胸に迫るものがありました。



介護保険認定者卒業証書交付 ～自立した生活を取り戻した人へ～

平成27年9月30日現在、市内には要支援1・2の介護認定を受けた人が288人、要介護1～5の認定を受けた人が1,088人います。介護保険法の第1条では「その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように」と介護の目的が明記され、介護認定を受けてサービスを利用している人は、必要な介護サービスを受けながら自立した生活を取り戻す努力が求められています。

市では、適切な介護サービスを利用しながら本人や家族の努力で自立した生活を取り戻し、介護保険の認定を更新しない人に対して「市介護保険認定者卒業証書」を交付します。

何らかの介護保険サービスを利用していた介護保険認定者（要支援・要介護）の人で、平成27年4月以降、自立した生活を取り戻し介護保険認定の更新を行わない人からの申請を受けて、卒業証書を交付し記念品を贈呈します。申請は担当の介護支援専門員（ケアマネジャー）からの申し出も受け付けします。交付を受けたことで新たな介護保険の認定申請を制限することはありません。不明な点は気軽にお問い合わせください。



◆問い合わせ先…地域包括支援センター（内線205・206）



(627)

地名と歴史

(124)

―高田かいわい②―

斎金^{きん}

野静一・文
藤多美子・絵

人が相当に当地方へ落ちて来ています。

高田松原は、江戸時代までは「立神浜^{たちかみはま}」という地名で呼ばれていました。浜から陸地まで漁師さんたちのよく口にする「塩に浸されつ放しで、荒田と沼で占められたなんの取獲^{とりえ}もない所だった」というふうに言われていました。それが後には、気仙川の河口から高田町の長砂^{ながさか}まで、おおよそ四^きにも及ぶ青い松の林の太い筋その上を文字通り「カモメ飛び交う」絵の如き海辺の風景をなすように発展しました。

見渡し、見上げれば、はるかに氷上山、箱根山、長部の漁港、脇之沢港、そして広田岬を望むことも出来ました。周囲を見ると砂丘から自然に連なっている遠浅の浜辺、百^も以上もある浜辺に、きれいに時には雄々

しくけたましく、寄せては返す波枕^{なみど}：一刻^{ひととき}の短い時間内に人間の苦悩も怒りも困惑さえも、それこそ瞬時にして拭い去るこの風致^{ふうし}。まさに一幅の名画にも似た名勝でした。

さて、今から三百八十年余りも前のことでした。「関ヶ原の戦い」の後、徳川方が圧倒的に力を得て、慶長十九年（一六一四）から二回の攻城戦、いわゆる「大坂冬の陣」「大坂夏の陣」の二回の合戦で、豊臣氏は滅亡し徳川氏の時代となりました。この戦いが終わったあと、負けた大阪方の武士や浪人などは、かなりの人数が全国各地に流れて行きましたが、当地方には古代からはもちろん、中世の末頃には秀吉直轄の金山などもあったためか、大阪方浪

や農業を営むようになりました。ということは、菅野家の食客に入ったわけですが、人柄が認められて、そのまま婿養子になったのです。商売も順調に進んだことから、菅野家から荒町へ店を一軒出して貰い「平賀屋」と名付け、苗字は妻方の菅野姓を名乗ったのです。

やがて平賀屋では、元氣な男の子が生まれ、その名前を「奎之助^{もくのすけ}」と付けたのでした。後の松原の植林者となった奎之助の誕生です。大阪方の浪人であった平賀

屋は、荒町に店を出したほか養蚕も営み、順調に繁昌して参りました。そして、なんと数年後には近辺では珍しいほどの「物持ち」となり、邸^{やしき}を新しく造ったほか、大きな商船を造り、大阪までも交易に出かけるようになったのです。東奥^{とうおう}の気仙から土地の産物を多量に積んで、かつての知人や身寄りの人だけではなく、一時は大阪など上方商人と堂々と商売する奎之助に、高田村だけではなく気仙郡中や気仙沼の人々も大いに驚嘆したということです。



この奎之助がどういう所以を持って松原の植林事業に取り組んでいたのでしょうか。寛文八年（一六六八）といえますから、今から三百五十年ほど前の仙台藩の重臣である山崎大左衛門という人が、月鎌九助、宮沢源左衛門の二人の代官を案内役にして高田村の検分に来ました。それは高田の立神浜の塩水が水田に入り稲が全滅状況にあるというので、その検分に来たというのです…。

希望郷 いわて国体 インフォメーション

広げよう 感動。伝えよう 感謝。



「うにっち」が国体開催をPR！

市産業まつりは10月31日と11月1日の両日、高田町で開かれ、いわて国体公式キャラクター「わんこきょうだい」の「うにっち」が駆けつけ、平成28年開催の希望郷いわて国体をPRしました。

市では来年8月、産業まつりと同じ会場でビーチバレー競技（男女混合4人制）が開催されます。この競技は47都道府県が競い合う正式競技とは異なり、スポーツの振興と普及を目指し、幅広い年代に親しんでもらうためのデモンストレーションスポーツです。県内在住の中学生以上の人は、だれでも参加できます。

◆問い合わせ先…生涯学習課スポーツ推進係（内線252）



12/12 天に響け・奇跡のオルガン音楽会開催

東日本大震災での被災から奇跡の復活を遂げた市立博物館所蔵のリードオルガンが、東京国立博物館に展示されたことをきっかけに、その美しくも力強い音色を収録したCDが発売されました。今回の音楽会は、CD参加アーティストたちの思いを伝えるために企画されました。リードオルガンの演奏に朗読と歌との共演が加わった内容です。奇跡のオルガンの美しい音色をぜひお聴きください。

◆日時…12月12日⑤13:30～15:30 ※開場13:00～

◆会場…市コミュニティホール

◆定員・費用…340人・無料 ※当日の入場には、市コミュニティホールで配布している整理券が必要です

◆出演者…中村由利子氏（作曲家・ピアニスト）、松井五郎氏（作詞家）、白鳥英美子氏（歌手）、紺野美沙子氏（女優）

◆問い合わせ先…市立博物館 ☎ 22203 または スリーノーマン ☎ 03・6805・0303

天に響け・奇跡のオルガン音楽会



文化財ニュース

がんばれ！^{け ぞう じ} 華蔵寺の宝珠マツ^{ほうじゅ}

華蔵寺（小友町）の境内に立つ国指定天然記念物「華蔵寺の宝珠マツ」をご存じでしょうか。この樹はマツボックリ数十個が集まり、その姿が宝珠に見えるという大変珍しいマツであることから「宝珠マツ」と呼ばれています。

最近、このマツの枝が茶色になり、枯れ葉が目立つようになりました。検査の結果、松くい虫による被害ではありませんでしたが、気温差などが原因で樹勢が衰えているようです。市教育委員会では文化庁や県と連携を深めながら、宝珠マツが元気な姿を取り戻せるようにサポートを進めていきます。

◆問い合わせ先…生涯学習課生涯学習係（内線261）



はまらっせあ



復活の道しるべ 陸前高田応援マラソン大会開催

復活の道しるべ・陸前高田応援マラソン大会は11月15日、米崎町の特設コースで開催されました。市内外から参加した793人（市内440人・市外353人）は、

陸前高田を応援するメッセージをナンバーカードに記入し、ゴールを目指して復興が進む陸前高田の町並みを駆け抜けました。

部門	男子	女子
小学生・1.5km (1～3年)	1位 村上 慧 (米崎小3年) 2位 松田 蒼空 (横田小2年) 3位 佐々木 聖 (広田小3年)	1位 金野 清佳 (米崎小3年) 2位 畠山 桃嘉 (横田小2年) 3位 臼井 彩美 (広田小3年)
小学生・3km (4～6年)	1位 菅野 ブルース (横田小6年) 2位 伊東 伸太郎 (横田小6年) 3位 上部 竜輝 (竹駒小6年)	1位 内田 碧 (神奈川県) 2位 長野 桜帆 (広田小5年) 3位 佐々木 由海 (米崎小4年)
中学生・3km	1位 村上 敏希 (高田東中3年) 2位 細谷 知史 (高田東中2年) 3位 金野 正祐 (高田東中2年)	1位 阿部 風薫 (第一中3年) 2位 大和田 莉菜 (高田東中1年) 3位 吉田 陽夏乃 (高田東中1年)
一般・1.5km (45歳以上)	1位 堺 伸也 (米崎町) 2位 大坂 健二 (高田町) 3位 菊池 純一 (竹駒町)	1位 熊谷 明美 (高田町) 2位 大坂 妙子 (高田町)
一般・5km	1位 加藤 和彦 (宮城県) 2位 佐々木 基 (大船渡市) 3位 宮守 基光 (大船渡市)	1位 阿部 美由紀 (北上市) 2位 大和 佑夏 (陸前高田市) 3位 竹花 悠 (奥州市)
一般・10km	1位 新田 慧 (北上市) 2位 藤原 孝志 (盛岡市) 3位 金野 拓也 (大船渡市)	1位 菅原 めぐみ (奥州市) 2位 佐々木 三千代 (宮城県) 3位 高館 民子 (花巻市)



◆問い合わせ先…生涯学習課スポーツ推進係（内線253）

盛岡大学・盛岡大学短期大学部公開講座が修了

延べ89人の市民が参加した盛岡大学・盛岡大学短期大学部の公開講座は10月12日と11月14日、15日の3回、市コミュニティホールで開催されました。

栄養や住居、運動に関する講義が行われ、日常生活に関する話題なども数多く紹介。専門的な知識を交えた分かりやすい内容で、楽しい有意義な学びの機会となりました。

15日開催の「からだとあたまのための軽運動」に参加した市民からは「久しぶりに学ぶことの楽しさを感じた」「地区でのイベントで活用したい」などの感想が聞かれました。

◆問い合わせ先…生涯学習課生涯学習係（内線254）



新鮮な魚介類が来場者を魅了

第16回広田湾大漁まつり

東日本大震災で中断していた陸前高田広田湾大漁まつり（実行委員会主催）は、10月25日、広田町の広田漁港で5年ぶりに開催されました。

広田湾漁協の砂田光保代表理事組合長は「水産業の復興に向けて全力で取り組んでいく」とあいさつ。関係者らは決意を新たにしていました。

会場には新鮮な魚介類を求める大勢の人が訪れ、カキ、ホタテやワカメなどが並ぶ店頭は長蛇の列が絶えませんでした。サケのつかみ捕りや海産物の炭焼きコーナー、カキの殻むき体験なども人気を集め、来場者は焼きたての海の幸を味わうなど、活気を取り戻した浜の祭りを満喫していました。



新鮮な海産物や農産物、特産品などが勢ぞろい 市制施行60周年記念・市産業まつり

市産業まつりと第31回気仙スギまつりは10月31日と11月1日の両日、キャピタルホテル1000北側の市総合交流センター駐車場予定地で開かれ、多くの市民らが訪れにぎわいを見せました。

開会式で戸羽太市長は「さまざまな産業を紹介する機会。2日間楽しんでほしい」とあいさつ。友好都市の名古屋市から訪れた河村たかし市長は「復興に向けてこれからも応援します」と祭りの開催を祝いました。

会場には市内外から約70店舗が立ち並び、新鮮な特産品などを販売。竹駒町から訪れた吉田より子さん（63）は「買い物を楽しみながら、多くの人と交流を深められてうれしい」と喜んでいました。



紅葉と名水の里が活気づく

第29回おいで木炭まつり



29回目を迎える「おいで木炭まつり」（生出地区コミュニティ推進協議会主催）は10月25日、生出地区コミュニティセンターを主会場に開かれ、多彩な催しでにぎわいました。

会場では木炭や農産物の即売、昔遊びの体験、餅まきのほか、木炭を使用した発電車などを展示して発電のしくみを紹介。長年、地域と交流を深めている立教大の学生も運営をサポートして祭りを盛り上げました。

アトラクションでは、生出神楽連の「生出神楽」や気仙中生徒による「けんか七夕太鼓」が披露され、つめかけた来場者を魅了しました。

大船渡市綾里から訪れた古内^{ゆういち}勇一さん（81）は「毎年訪れて楽しんでいます。生出木炭は温かく良質。長年愛用しています」と話しました。

気仙川でとれたアユの香り漂う

第13回横田あゆの里まつり



「あゆの里まつり」（同実行委員会主催）は11月1日、川の駅よこたで開かれました。野菜や地場産品の販売、豚汁や甘酒などの振る舞い、餅まきなどが行われ、多くの市民らが祭りを楽しみました。

気仙川でとれたアユの炭火焼きは大人気。多くの人が香りを楽しみながら頬張っていました。アトラクションでは横田保育園の園児による鼓笛隊や地元第1区町内会による虎舞などが披露されました。案山子コンクールや、どてかばちゃコンクールなどユニークなイベントも行われ、来場者は楽し^{あは}そうに鑑賞していました。

横田町の村上明美さん（73）は「豚汁など秋の味覚を楽しめました。迫力ある虎舞がすばらしかった」と笑みを見せました。

8年ぶりの再開を喜び合う

米崎町・天照御祖神社五年大祭

五穀豊穡などを祈る天照御祖神社（松峯誠和宮司）の五年大祭は11月7日、米崎町で開かれ、住民らは伝統の祭りの再開を喜び合いました。

4年に1度開かれる大祭は平成23年に計画されていましたが、東日本大震災後の影響で開催を断念。平成19年以来8年ぶりの再開となりました。

大祭は松峯神社で神事が行われた後、上浜田祭組、下浜田祭組、脇之澤祭組の3団体が勇壮な獅子舞を奉納しました。約60人のみこし行列が同神社から脇之沢漁港と米崎小仮設運動場まで練り歩き、祭組の子どもたちも太鼓や笛に合わせて各地で元気に獅子舞を奉納。訪れた観衆から大きな拍手が送られました。



走りのポイントを伝える

トップアスリートと児童が交流

日清スピードランニングプロジェクトは11月12日、高田小で開かれ、6年生56人が日清食品グループ陸上競技部の選手と交流を深めました。

訪れたのは同陸上部で活躍するバルソトン・レオナルド選手、モクア・エドウィン選手、矢澤曜選手、諏訪利成コーチの4人。異文化交流教室ではケニアの文化などを紹介。正しい走り方教室では早く走るポイントを説明し、校庭で児童と一緒に練習しました。最後はリレー競争をしたり、マラソンのスピードを体験したりして交流を深めました。

菊池康生くんは「走るスピードに驚きました。野球でも生かしたい」と話しました。



歴史と伝統の節目を喜び合う

第一中創立50周年記念式典



第一中学校（吉家秀明校長、生徒264人）の創立50周年記念式典は11月1日、同校で開かれ、生徒ら約500人が同校の節目を祝いました。

鶴浦昌也実行委員長は「第一中の歴史と伝統を受け継ぎ、卒業生は市の発展に貢献してほしい」とあいさつ。生徒会長の岩渕大空君（3年）は「私たちが伸び伸びと元気に活動できるのは、50年間、伝統を守り継いできた先輩方のおかげです」と感謝を伝えました。

式典後は記念事業が行われ、同校を卒業し世界で活躍するメゾソプラノ歌手・菅野祥子さんが独唱を披露。菅野さんは「後輩の皆さんとの合唱を楽しみにしていました。心を込めて歌いましょう」と話し、全校生徒と一緒に「ふるさと」を合唱しました。

防災意識を新たにする

市津波避難訓練に約1200人参加



大地震を想定した市津波避難訓練は11月8日、市内で実施され、住民は避難経路などを確認しながら高台施設へ避難しました。

訓練は9時に大地震が発生したことを想定して行われ、防災行政無線などで市民に避難を呼びかけました。市コミュニティホールには約160人が避難。関係者は避難者の受け入れを迅速に進め、住民も真剣な表情で避難方法などを確認していました。会場では防災グッズの展示や炊き出し訓練も行われ、参加者は防災意識を新たにしていました。

高田町の大坂妙子さん（70）は「避難経路などを確認してスムーズに避難できた。今後も訓練に参加したい」と気を引き締めていました。



募 集

楽しく健康づくり

市民バレーボールナイターリーグ

バレーボールで交流を深めませんか。申込方法など詳しくはお問い合わせください。

- ◆日時：平成28年1月21日～3月3日毎⑨19時～21時
- ◆会場：第一中体育館
- ◆参加資格：市内在住者、市内勤務者、市内クラブチームに在籍する人 ※高校生以下は不可
- ◆代表者会議日時：平成28年1月15日⑨19時・市役所東棟第7

催 し

会議室 ◆申込期限：代表者会議まで

◆問い合わせ先：生涯学習課スポーツ推進係（内線252・253）

クリスマス交流会

ワン・ワールド・フェスタinけせん

歌やダンス、民族衣装、料理などで異文化交流を楽しみながら国際理解を深めます。費用は無料で当日参加も可能です。

- ◆日時：12月19日⑨11時～14時30分
- ◆会場：市コミュニティホール
- ◆その他：当日の準備や運営に協力できるボランティアスタッフを募集しています。小学生以上で親子での参加も可能です。定員は10人です。12月10日⑩までに申し込んでください
- ◆問い合わせ先：生涯学習課内・市国際交流協会事務局（内線255）

再生の里ヤルキタウン 創設記念感謝祭

先着1000人に「美唄市焼きそば」や「花ポット」などを無料で配布します。

- ◆日時：12月13日⑧8時30分～
- ◆会場：再生の里ヤルキタウン
- ◆内容：菊池秀樹さんと菅野陽子さん、ライオン・ソブグンズさんのコンサート、大声・のど自慢大会、お楽しみ抽選会、縁日、軽トラ市、フリーマーケットほか
- ◆問い合わせ先：再生の里ヤルキタウン（熊谷） ☎090・4880・8488

講 座

心について考える 心のケア班市民講座

ストレスの対処方法や傾聴などを学びながら心のケアについて考えます。

- ◆日時：12月17日⑧18時30分～20時15分
- ◆会場：市コミュニティホール
- ◆対象：ミ

相 談

人権をサポート

市民相談会の開催

12月4日から10日は第67回人権週間です。取り組みに合わせて市民相談を開催します。日常生活の悩みなど気軽に相談してください。

- ◆日時：12月9日⑩10時～15時
- ◆会場：市コミュニティホール

◆問い合わせ先：市民環境課環境安全係（内線135）

農業を始めた人の相談会 新農業人フェアinいわて

就農相談に応じたり就農情報などを提供したりして農業の担い手を支援します。

- ◆日時：平成28年1月9日⑨11時～15時
- ◆会場：いわて県民情報交流センター「アイーナ」
- ◆対象：新規就農を希望している人、農業・農村に興味や関心を持っている人、農業への参入を希望している企

● 慶弔 (届出日：10/16～11/15) ●

◇出生 () は字名・保護者・出生日

矢作 村上 幸太郎 (諏訪・聡・10/15)
 米崎 熊谷 羽 玖 (堂の前・恵介・11/9)
 金野 真 央 (堂の前・光央・11/12)
 小友 戸羽 新之助 (谷地館・桂・10/6)
 広田 村上 心 月 (山田・真司・10/22)
 谷 水 美 紅 (岩倉・繁之・11/2)

◇結婚 () は字名・婚姻日

気仙 吉田善昭・菅原亜梨沙 (古谷・10/18)
 高田 鈴木泰治・佐藤知子 (馬場前・11/2)
 菅野真彦・村上由香 (西和野・11/2)
 河合元・グエンティロアン (鳴石・11/6)
 松本崇史・佐藤聖実 (鳴石・11/13)

◇おくやみ () は字名・年齢・死亡日

矢作 佐々木 達 子 (二田野・82・11/4)
 横田 泉 田 タケ子 (堂の沢・94・10/18)
 河合 公 子 (志田実・94・11/7)
 竹駒 佐々木 登佐吉 (下壺・95・11/8)
 気仙 中野 タ マ (福伏・89・11/4)
 高田 安 倍 春 子 (中田・78・10/22)
 大森 俊 郎 (鳴石・95・10/25)
 遠野 一 徳 (鳴石・82・10/31)
 福田 幸 喜 (下宿・88・11/9)
 松田 トシ子 (栃ヶ沢・76・11/12)
 米崎 塚 越 徹 彦 (西風道・78・10/19)
 熊谷 政 史 (神田・95・11/4)
 嶋村 美智子 (糠塚沢・83・11/13)
 小友 石川 シゲコ (唐笠松・96・10/15)
 大和田 勝 三 (金浜・90・10/30)
 広田 白井 サツヘ (岩倉・90・10/18)
 村上 國 見 (山田・88・10/31)
 黄川田 正 郎 (平畑・86・11/1)
 山根 勝 美 (蒲田・85・11/9)

子育てを応援します

ママサロン子育てシップ

助産師や抱っこボランティア
 実地が母子相談やイベント
 を実施します。事前の申し
 込みは不要です。

日時：12月18日(金)10時～

お知らせ

一時休館します

玉山休養施設「玉乃湯」

玉山休養施設「玉乃湯」

15時 ◆会場：米崎地区コミ
 ユニティセンター ◆対象：
 気仙管内の1歳未満の乳児
 と保護者、妊婦 ◆内容：こ
 ばとこども園との交流、ク
 リスマス弁当づくりなど ◆
 参加料：200円(軽食、
 保険料など)
 ◆問い合わせ先：☎019
 2・47・5689(伊藤)

お早めに申し込みを

年内のし尿汲み取り

年末は、し尿汲み取りの
 申し込みが集中します。11
 月下旬から12月上旬の早い
 時期に汲み取りを申し込み
 しましょう。休日期間中に緊

急を要する汲み取りは市役
 所へお問い合わせください。
 ◆申込先：気仙広域清掃 ☎
 279321 ◆受付時間：平
 日8時～17時 ◆年末年始の
 休日：12月31日(木)～平成28
 年1月5日(金)
 ◆問い合わせ先：気仙広域
 連合衛生課 ☎263739ま
 たは市民環境課環境安全係
 (内線135)

大船渡保健所

各種検査など

無料で検査などを実施しま
 す。必ず予約してください。
 【各種検査】

◆期日：毎月第4(水)10時
 11時 ※12月は22日(火)、平
 成28年3月は第2(水) ◆会
 場：大船渡保健所 ◆内容：
 ①エイズ検査 ②肝炎検査 ③
 クラミジア検査 ◆その他：
 エイズ検査を希望する人は
 感染の危険があった日から
 3カ月以上経過してから申
 し込んでください。検査結
 果は2週間後に通知します

【骨髓バンクドナー登録】

◆日時：毎月第4(水)・10時
 ～11時 ※12月と3月は第
 2(水) ◆会場：大船渡保健所
 ◆問い合わせ先：大船渡保
 健所 ☎279913(内線2
 13)



陸前高田災害 FM放送中

「陸前高田災害FM」(80.5MHz)
 では災害の情報や身近な生活
 の情報を放送しています。
 「広報りくぜんたかた」と併せ
 て利用してください。



材 料 (4人分)

ドンコ……………2匹 (500g)
大根……………120g
豆腐……………1/2丁 (200g)
長ネギ……………1本
水……………4カップ
味噌……………大1と1/2
酒……………大2

作 り 方

- ①ドンコは、うろこと内臓を取り除く。肝臓は残し、きれいに洗って2等分に切る。
- ②大根と豆腐は大きく「そぎ切り」にする。
- ③長ネギは1cmの幅で斜めに切る。
- ④分量の水を入れ、鍋で大根を煮る。煮立ったら肝臓を入れる。
- ⑤ドンコと豆腐を入れ、ドンコに火が通ったら、酒で溶いた味噌を加える。火を止めたら③を入れる。

体を芯から温める郷土料理

三陸の冬の味覚、ドンコ（エゾイソアイナメ）は、寒くなると脂がのってきます。身は癖が無くとても柔らかいのですが、煮過ぎると身が崩れてしまう場合があります。肝臓も美味しく、味噌との相性がとても良いです。ドンコの頭や肝も使って無駄なくいただきます。

気仙地方では、尾頭つきのドンコ汁を陰暦10月20日の恵比寿講で神前に供えて豊漁を祈願していました。

◆問い合わせ先…健康推進課保健係（内線243）

数字で見る陸前高田市 (10月31日現在)

市内の火災救急活動 () は1月からの累計

◆建物 0件 (3件)
◆林野・その他 0件 (1件)
◆出動件数 88件 (693件)
◆搬送人員 84人 (683人)

市の人口 (住民登録人口) () 内は前月比

男 9,794人 (- 10)
女 10,406人 (+ 2)
計 20,200人 (- 8)
※前年同月との比較 (-209)
世帯数 7,620世帯 (- 8)

市内の交通事故 (大船渡警察署調べ) () は1月からの累計

◆人身事故 1件 (17件)
◆物損事故 32件 (336件)
◆負傷者 2人 (25人)
◆死亡者 0人 (0人)
◆飲酒運転 1人 (7人)